

ホテル名	小豆島国際ホテル							
ホテル概要	地域	四国	業態	リゾートホテル	客室数	120 室	参加形態	モデル施設
	所在地	香川県小豆郡土庄町甲24-67			URL	http://www.shodoshima-kh.jp/		

テーマ	社内報（エンジェル新聞）とありがとうカードの導入
カテゴリー	人材育成・定着化
部門	調理・配膳・食器洗浄、フロント・予約・営業、接客・サービス、施設・清掃・布団敷き

改善の背景	人材の量的、質的確保、定着促進の次に課題になるのは、人材の連携・協力であり、そのためには会社の経営方針や目標、そして実績を社員に広く周知すると共に、社員が相互に理解し、感謝し合える仕組みとして社内報（エンジェル新聞）とありがとうカードに取り組む事とした。
改善の内容	<p>(改善前)→グループ内の2つのホテルに共通し、全従業員に向けた定期的な情報発信機能はなく、社員の相互理解と会社の気持ちを伝える仕組みもなかった。</p> <p>(改善後)→グループ内の2つのホテル双方に、共通した経営方針と目標、そして経営状況などが全社員を対象に定期的に発信でき、社員が相互に理解、感謝することが精神的にも金銭的にも報酬が与えられる仕組みができた。</p>
改善のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・社内報に関しては、会社の方針や目標を周知し、グループで2つあるホテルそれぞれの経営状況が分かるように経営情報を公開し、表彰や従業員の誕生日、各種委員会の広報などを周知している。 ・ありがとうカードは、感謝の気持ちを交換する精神的報酬に加えて、贈る側も受ける側も双方に金銭的メリットが享受できることにある。
改善の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から運用が開始され、社内報は毎月発行され、ありがとうカードは50～60件/月が発行されている。 ・ありがとうカードは、発行する人が固定化していることが課題。 <p>※この業務改善と人材採用ツールの強化、および永年勤続表彰制度の導入と合わせた、人材の採用・育成・定着に関するロス削減効果：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育+採用の総投入作業時間：1,622 時間（2016 年度） ・採用人数：9 人（2016 年度） ・1人あたり教育+採用投入時間：180.2 時間/人 ・離職人数：5 人（2016 年度） →今後見込みたい定着策改善による離職者減少人数：1 人 ・削減効果＝削減された離職者人数：1 人 × 1人あたり教育+採用投入時間：180.2 時間/人